

移動電話に関する市場調査報告書

～スマートフォンシフトと

高速通信環境拡大から見えてきた今後の展望～

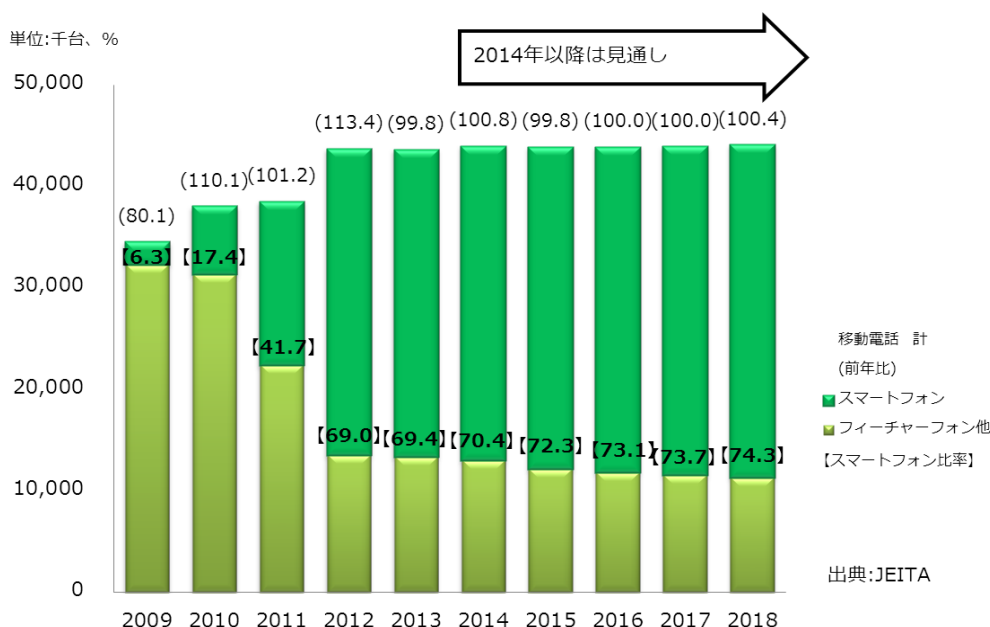
総合企画部

背景および目的

スマートフォンへのシフトが一巡し、高速通信環境が拡大しつつある。一方でスマートフォン市場拡大のスピードが急速だったため、取り巻く環境整備や市場啓発などが追いついていないことも事実である。そのような中、移動電話の市場動向の把握、業界自主統計の整備、市場における課題の把握と対応や新規需要の創造および市場育成を目的として、移動電話WGでは平成25年度の活動を行った。業界自主統計だけでは把握できない国内需要台数を推計するとともに2018年までの見通しをとりまとめた。また、本WGで実施した販売店調査や専門家ヒアリング等の調査結果から浮かび上がった市場の課題を整理した。

国内需要台数推計と2018年までの見通し

統計参加外企業を含めた2013年における日本市場全体の需要台数は、43,595千台、前年比99.8%であった。うち、スマートフォンは30,241千台、前年比100.3%、スマートフォン比率は2012年の69.0%から69.4%に微増となった。2014年以降の国内需要台数は、ほぼ横ばいで推移し、2018年には44,058千台、スマートフォン比率は74.3%に達するものと見通した。スマートフォンの本格導入から3年が経ち、スマートフォンの需要が3,000万台を超える中、ユーザの年代も幅広くなり、女性ユーザも増加し、嗜好も多様化が進んできた。そのような中、高速化、高機能化、使いやすさの追求などスマートフォンは進化を続けてしてきた。しかしながら、スマートフォンの需要は前年からの微増に止まった。フィーチャーフォンからのシフトが一段落し、今後はスマートフォンの買い換え需要が中心となるが、市場は微増と見通した。海外では、業界の動きは早く、メーカーとしては常にグローバル市場で展開される競合モデルをウォッチし、製品開発をしていく必要がある。また、端末メーカーによる動きに加え、キャリアや総務省の動きも今後、需要動向に大きな影響を与える可能性がある。



図：移動電話の国内需要台数推計と2018年までの見通し (暦年)

世界市場における移動電話の現状と将来に関する調査

2014年の移動電話の世界生産台数は16億8,204万台、前年比107.3%と見通した。スマートフォンは世界的に需要が急拡大しており、新興諸国向けの廉価版スマートフォンが市場を牽引すると考えられることなどから、前年比122.6%の11億1,599万台まで伸長し、スマートフォン比率も前年の58.1%から66.3%にまで拡大、2012年にスマートフォンはフィーチャーフォンの生産台数を逆転したが、さらにスマートフォン比率は高まる見通しである。通信方式については、LTE商用サービスを導入するキャリアが急速に拡大しており、LTEへの投資拡大は今後も続く。モバイルデータトラフィック量の急増により、ネットワークキャパシティの拡大とそれら进行处理する強固なバックボーンの構築が急がれているためである。

販売店調査・新モデル調査・日本市場の課題調査

販売店調査では、「iPhone」のブランド力は圧倒的となっており、店舗内の配置についても指定があり、販売店独自の配置はできないようになっているなど一部でメーカ主導が窺えた。一方で、ユーザにも多様化が進んでいることが分かった。新モデル調査では、キャリアの施策に伴い新モデル数は減少、スマートフォンの画面サイズは大型化している傾向となった。海外メーカブランドモデルの比率が全体で40%を超え、比率は拡大する傾向であり、今後も注視する必要があると考える。また、専門家へのヒアリングでは、スマートフォンに加えてタブレット端末の利用率も上がり、複数台の端末を連携して使用したいとのニーズも増えてきている。メーカとしては、様々なニーズに対応した製品、SIMフリーでの提供についても視野に入れたグローバル対応の製品作りが求められている。

刊行案内・目次

■書 名：移動電話に関する市場調査報告書
～スマートフォンシフト～巡と高速通信環境拡大から見えてきた今後の展望～

■サ イ ズ：A4判76頁（2014年3月）

■頒 価：一般 21,600円／会員 10,800円（税込）

■発 行：一般社団法人 電子情報技術産業協会

■編 著：移動電話WG

■目 次：

第1章 調査の概要

第2章 日本市場における移動電話の将来に関する調査

2.1 調査の概要

2.2 移動電話の日本市場(内需)動向

2.3 携帯電話の国内出荷（統計実績）動向

2.4 公衆用PHSの国内出荷（統計実績）動向

2.5 日本市場におけるトピックス

第3章 世界市場における移動電話の現状と将来に関する調査

3.1 調査の概要

3.2 移動電話の世界市場動向

3.3 世界市場におけるトピックス

第4章 移動電話を取り巻く日本市場の現状に関する調査

4.1 販売店の現状調査

4.2 日本市場における電気通信事業者の新モデル調査

4.3 日本市場における移動電話の課題に関するヒアリング

第5章 まとめ

5.1 2013年度調査のまとめと考察

5.2 移動電話市場に関する課題

5.3 今後の活動

JEITAサービスセンタ、HPにて頒布中
<http://www.jeita.or.jp/japanese/stat/>